

令和7年度 自己評価結果報告書

NO.1

幼保連携型認定こども園 日向南こども園

令和 8年3月31日

A：大変良い B：良い C：一部検討を要する D：改善を要する→どれか1つに○をつけて、各項目ごとに意見・改善案があれば記入して下さい。

項目	内 容	評 価(人数)				意見・改善案
		A	B	C	D	
教育・保育理念	① 理念や基本方針を具現化して職員に周知されているか	6	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・新規、中途採用職員へは理念や方針をオリエンテーション等で丁寧に説明していく ・「子どもの人権」について定期的に全職員で確認することで意識づけし当たり前の観点にする
	② 理念や基本方針を具現化して園や地域の特色を生かし、保護者に周知されているか	2	6	0	0	
	③ 理念や基本方針に基づいた教育・保育が行われているか	4	3	1	0	
	④ 一人一人の子どもの人格を尊重した教育・保育について職員が共通の理解をもっているか	3	3	2	0	
	⑤ 年間教育・保育目標に基づいてクラス別の特色を生かしているか	5	3	0	0	
教育保育の計画	① 社会情勢や子どもの実態、地域性などを考慮し、必要に応じて教育・保育課程の見直しを行っているか	5	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・特に未満児は一人ひとりの発育、発達を踏まえた個別計画をたて担当職員で共通理解しながら保育していくことが大切である ・行事の内容に子どもが主体となって取り組める場面を作っていく
	② 指導計画は乳幼児の心身の発達を踏まえ、長期的な視野に立ち、5領域・10の姿に基づいた活動や生活が展開できるように配慮し作成されているか	4	2	1	0	
	③ 子どもの体験が豊かになるよう行事を精選し、子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行っているか	5	3	0	0	
子どもの発達援助	① 子ども一人一人の健康状態や発育・発達の状態を把握し、職員間で共有されているか	6	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりの思いや発達に応じた関わりを大切にする ・無理強いしない個別の支援の仕方を考え職員間、保護者とも共通理解していく。 ・共通理解するためにお互いの信頼関係を築く
	② 子どもが安定感をもって過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるように留意しているか	6	1	1	0	
	③ 子どもが主体的に活動できるような人的・物的環境が整備されているか	4	4	0	0	
	④ 子ども一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助を行う体制に努めているか	3	3	2	0	
	⑤ 健康安全や発達の促進を十分に図るため、日々の環境整備に留意しているか	4	4	0	0	
	⑥ 子どもに相應しい、食生活が展開されるように、食事について見直しや改善を行っているか	6	2	0	0	
	⑦ 子どもが食事を楽しむことができる工夫をしているか	5	3	0	0	
	⑧ 子どもが自ら周囲の様々な環境と関わり、体験を積み重ねていけるよう計画を立て実施しているか	4	4	0	0	
	⑨ 子ども自身が自分を肯定する気持ちが育まれていよう、信頼関係を築く援助に取り組んでいるか	5	3	0	0	
	⑩ 保護者の生活形態を反映し、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた配慮に留意しているか	6	2	0	0	
	⑪ 個別の支援や関わりのある子どもが安心して生活できる教育・保育環境を整備し、内容や方法に配慮しているか	4	4	0	0	
⑫ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育・保育の内容や方法、保護者の相談に留意して行っているか	5	3	0	0		

項目	内 容	評 価				意見・改善案
		A	B	C	D	
保護者に対する支援助	① 子どもの発達や教育・保育などについて様々な場を設け、保護者との共通理解に努めているか	5	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時など直接対話できる時間を大切にし子どもの成長を喜び合う
	② 虐待に対応できる園内の体制(医療機関、児童相談所など専門機関との連携)の下、不適切な療育を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努め、通知、報告義務を行っているか	8	0	0	0	
	③ 地域の子育ての拠点として「こども園の開放」「相談・援助」「交流の場の提供」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか	5	3	0	0	
教育・保育を支える組織的基盤	① 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、衛生面や職員の健康管理に対応する専門職員の資質向上に努めているか	6	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から感染拡大予防に努める ・保護者へ園内感染状況を知らせることで早期対応にもつながるのではないかと ・今後も避難訓練内容を知らせ安心感や防災意識の高まりにつなげたい ・研修後は必ず園内伝達研修を行い職員全体の質の向上を図りたい
	② 体調不良、アレルギー疾患等をもつ子どもに対し適切な対応や体制を整備しているか	7	1	0	0	
	③ 避難訓練・安全点検・不審者対策訓練等、子どもの安全確保のための適切な対応を実施できるように整備しているか	6	1	1	0	
	④ 地震などの自然災害に対する防災訓練・防災対策を行い、危機管理に努めているか	7	1	0	0	
	⑤ 園長がリーダーシップを発揮し、職員が教育・保育の内容の充実と質の向上が図れるよう努め導いているか	8	0	0	0	
	⑥ 研修等、教育・保育の質の向上を図るべく、自己研鑽への取り組みを計画的に実施しているか	5	3	0	0	
	⑦ 教育・保育計画が職員に周知されているか	3	5	0	0	
	⑧ 教育・保育計画が保護者に周知されているか	3	5	0	0	
	⑨ 守秘義務の遵守が全職員に周知され、誓約書署名の下に守るよう指導しているか	7	1	0	0	
	⑩ 個人情報を適切に取り扱うとともに、保護者の苦情に対し、早期解決を図るよう努めているか	7	1	0	0	
	⑪ 苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか	5	3	0	0	
	⑫ 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか	5	3	0	0	
	⑬ 保育教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育・保育の改善が図られるように努めているか	4	4	0	0	
	⑭ 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実行に努めているか	6	2	0	0	

施設長評価
<ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育理念のについては毎月の読み合わせなどで理解が深まりつつある。お便りなどの媒体を通して保護者へも発信していきたい。 ・行事については子どもの実態などから毎年見直しをしより子ども主体の内容になるよう協議している。 ・食事は安全に皆で食べる楽しさを味わうことを1番の目標とする。 ・「子どもの人権」を常に意識することが不適切保育をなくし子ども達へのよりよい支援、発達援助につながることを職員全員で確認する。 ・園の開放として「すくすくプレイルーム」を充実させ地域の子育て拠点を目指す。 ・安心して相談できる場となるよう今後も日頃から保護者との信頼関係を築いていきたい。 ・園外の研修はもちろんのこと今後は更にドキュメンテーションや研究保育などの園内研修の充実させ職員が学び合い、お互いを尊重できる職員集団を目指したい。